

社長から
見た!

F様邸新築工事 アルバムVol. 2



前回、地鎮祭や地盤調査をご紹介したF様邸新築工事は、基礎工事、土台伏せ、床工事と順調に工事が進んでいます。

現場管理の陶山も、平屋の大きな建物ということで、なかなか手こずっているようですが愉快な大工さん親子と長年のパートナーとなっている職人さんたちのお蔭もあり、いつも現場は和やかな雰囲気でコミュニケーションもバッチリのようです。また、毎日、お客様が工事の進み具合を見て下さるので打ち合わせもスムーズに運び、若いながらも信頼を頂いているようで頼もしく私も安心して任せられています。さて今回は、いよいよ始まった建て方工事の様子をレポートします。

6月☆日(大安)



建て方当日は、前日から大荒れの天気予報で、ご覧のように暗い曇天の空模様で始まりました。この日に一気に大まかな躯体を作ってしまうので応援も含み十数人が集結していましたので、どうしてもその日を外せないという気持ちがありました。



いざ始まると、F様ご家族、ご親戚の方々が見守られるなか時折、ざっと降ったものと思っていたほど雨も降らず風も吹かずに済みました。ひょっとすると、ずっと見守って下さっていたお客様のお蔭かもしれませんね。

社長として建て方の日にいつも願うのは誰も怪我することなく、無事終わること。この日も何事もなく作業が終わり胸を撫で下ろすことができました。が、完成まで職人一同、気を抜かぬように進めてほしいなと願っております。



これで建て方は終わりました。現在は、内部外部といろいろな職人が入り同時進行で各工事が進んでいます。そしていよいよ次回は最終回。完成までの工事の様子をご紹介いたします。お楽しみに。